

# 会質疑へ全力活動中！ 地域密着で全力活動中！ 議会質疑へ全力活動中！ 地域密着で全力活動中！

## 教育改革を執行中！

現在、国や地方自治体で率先して議論されている「教員の多忙化問題」を私、いさやま大介は最初の一般質問（平成27年12月）で取り上げました。加えて、教育環境の整備・充実を目的に教育委員会と質疑を重ねた結果、不登校対策の一環としての「フリースクール連絡協議会」の設置、および夜間中学の拡充に向けた県との協議など、一定の成果が出ています。

また、先進的な教育施策を研究し、小学校で今後必修化される「プログラミング教育」について、議会で唯一質疑しました。

引き続き、元教師の視点で教育課題を解決していきます。



## 学習支援事業の拡充・教育バウチャーの導入を！

子どもが家庭の経済状況にかかわらず等しく学ぶ機会を確保することを目的とする『学習支援事業』がすべての区において通年型で実施されています。この施策の充実とともに、『教育バウチャー（習い事クーポン）』の導入を目指していきます。



## 地域経済を活性化！

商店街・小売市場の自主的な取り組みを支援し、機能強化を行うため、各団体の要請に応じて派遣されてる「応援隊」の充実について、質疑しました。

また、特定のエリアを単位に民間が主体となって、まちづくりや地域経営を積極的に行おうという取り組みいわゆる「エリアマネジメント」を導入・活用し、新しい視点での地域経済の活性化を目指していきます。



地域行事や地元商店街イベントに参加しています

## 灘区の地域課題を解決！

道路、街路樹、空き地、市バスの問題など、地域の声を頂き対応しています。

- ・16系統、36系統の市バス混雑緩和に向けた要望を出し、一部実現しました。
- ・鶴甲公園や鶴甲会館の件を、まちづくりの観点から議会で取り上げました。
- ・新在家地域では、長年の懸念になっています「歩道橋へのエレベーター設置」の件を、活動されています市民の方からご意見を頂きながら、引き続き関係機関に働きかけていきます。



新在家交差点 歩道橋

## 食品ロスを削減！

神戸市では、手つかずの食品などの食品ロスが1人年間12kg(12,000円相当)発生しています。家庭で消費しきれない食品を持ち寄り食支援を必要とする人へ届ける取り組み『フードドライブ』の拡充のために、福祉的・子育て支援の観点を含めた、総合的な支援を目指します。

## 国際交流・経済交流を推進！

神戸市はアフリカ ルワンダ共和国とICT（情報通信技術）分野を中心に経済交流を進めており、先日、久元市長とカガメ大統領が会談するなど大きな飛躍を見せています。ビジネスミッション神戸市チームに同行しルワンダ・キガリ市を訪問する機会を頂き、現地の熱気を感じてきました。



キガリ市長を表敬訪問

## 災害に強いまちづくり！

災害が起こったときボランティアで現地入りし、現地でしか気づけない新しい課題を、議会質疑を通して提案していきます。長期避難所における子どもの居場所機能や、災害時におけるスマホの電池切れ対策などについて取り組みました。引き続き、防災・減災対策を進めていきます。



平成30年8月 倉敷市真備町

## 子育てと仕事の両立支援を！

フリーランスの母親を受け入れる託児所付きの「コワーキングオフィス」など、多様な働き方に対応した両立支援拠点について質疑・要望し、阪急御影駅前と新神戸駅前に開設されることになりました。

## スポーツ・文化施策を振興！

東京オリパラに向けた事前合宿誘致、ラグビー WC2019、神戸国際フルーツコンクールに関して質疑しました。

# 市政を身近に いさか信彦と全力活動中！

**街頭活動を続けています。**  
**報告会を毎月開催しています。**  
**地域まわりを欠かさずしています。**

